

活力に満ちた豊かな都市への変革

長岡市長 今井 民雄



わが国経済はわずかに明るさが見えるものの、今なお不透明な状況が続いている。このような社会情勢の中で、地方分権の時代にふさわしい活力と魅力を持つまちづくりを行うには、健全な財政構造と弾力性のある財政基盤を確立するとともに、行政の質的な構造転換が必要です。

そのため本市では、本年3月に行財政改革大綱を策定しました。この大綱を基に、財政構造・組織・機構、定員管理・人事管理を見直すとともに、住民の視点に立った行政サービスの改善に努めてまいります。

平成8年度予算は、行政経費の効率的運営と施策の重点化を基本に編成しました。

都市基盤整備では、公共下水道整備を促進し、生活道路・都市計画道路の整備を進めます。また西山公園第二期整備事業を引き続き進めます。

産業振興では、農業用水の確保・災害の未然防止と周辺整備を含めた八条ヶ池の改修を進めます。中小企業の厳しい経営環境に対処するため、中小企業振興融資を引き続き行います。また新しい観光名所となるあじさい園の整備を補助します。

対策として、耐震性防火水槽を整備します。

福祉・保健では、長岡市高齢者福祉計画に基づき高齢者福祉対策を進め、今年度から障害者福祉計画の策定に着手します。また乙訓勤労者福祉サービスセンターの運営補助を行います。

教育・文化関係では長八小・長法寺小にランチルームを整備するほか、学校施設の整備改修を行い、良好な教育環境の整備を進めます。また中央生涯学習センターの運営補助を行います。

男女共同参画社会を目指し、「第二次女性行動計画」による各種の施策を進めます。

全ての差別をなくし明るい社会の実現のために、啓発活動を推進し、人権尊重の意識の高揚に努めます。

今年度は、新総合計画第三期基本計画のスタートの年にあたります。二十一世紀展望し、風格と魅力のある活力に満ちた豊かな都市への変革を目指し、「いのち輝く新長岡時代の創世」の実現に向け、努力し、まい進する所存ですので、市民の皆様のご理解とご支援のほどよろしくお願いします。

地球にやさしいまち

環境対策や
耐震性防火水槽整備などに



- ▷ごみ収集委託事業に 3億1,335万円
- ▷し尿処理事業に 1,246万円
- ▷乙訓環境衛生組合への負担金として 7億7,415万円
- ▷ガードレールやカーブミラー、道路照明灯設置など交通対策事業に 7,765万円
- ▷放置自転車対策経費として 1,584万円
- ▷空き地の管理指導やネズミ・害虫の駆除など居住環境の美化対策として 149万円
- ▷消防車及び指揮車の更新整備に 3,524万円
- ▷耐震性防火水槽の整備に 3,020万円
- ▷自主防災組織の結成・育成経費として 392万円
- ▷非常用の食料品等の備蓄品購入経費として 1,133万円
- ▷エコ農園、モデル地区設定などゴミ減量リサイクル推進事業として 181万円
- ▷ホタル専用水路整備工事などに 411万円

福祉と保健のまち

地域子育て支援センター事業や
乙訓勤労者福祉サービスセンター運営補助などに

- ▷公立保育所の管理運営費と民間保育園への委託料として 11億8,648万円
- ▷一時的保育事業に 664万円
- ▷生活保護費として 8億4,413万円
- ▷くらしの資金と生活助成金などに 1,730万円
- ▷ねたきり老人等介護・老人入院見舞金やねたきり老人介護者激励金に 2,633万円
- ▷在宅要介護老人の短期入所運営事業費と老人保護措置費に 2億4,739万円
- ▷在宅介護支援センター運営事業費として 2,199万円
- ▷ホームヘルパー派遣事業に 6,906万円
- ▷いきいき住まい助成事業に 458万円
- ▷心身障害者の生活の安定のための福祉金などに 1億2,596万円
- ▷老人デイサービス事業に 6,457万円

- ▷補装具の給付などに 3,371万円
- ▷通所授産施設「若竹苑」ほか社会福祉施設への負担金などに 9,676万円
- ▷身体障害者及び知的障害者施設措置費として 1億9,087万円
- ▷勤労者住宅融資と福祉金貸付の預託金として 3億3,050万円
- ▷各種予防接種や伝染病予防、結核予防のために 5,635万円
- ▷地域子育て支援センター事業に 251万円
- ▷健康文化都市構想調査委託費として 750万円
- ▷老人ホーム施設整備補助に 2億699万円
- ▷乙訓勤労者福祉サービスセンター運営補助などに 6,871万円

差別のないまち

同和教育や
同和対策事業などに

- ▷同和教育事業などに 602万円
- ▷児童館の運営費として 6,999万円
- ▷北開田会館の運営費として 4,269万円
- ▷補習学級や地域学習活動に 2,471万円
- ▷各種免許の資格取得など産業労働対策として 504万円



予算 平成8年度

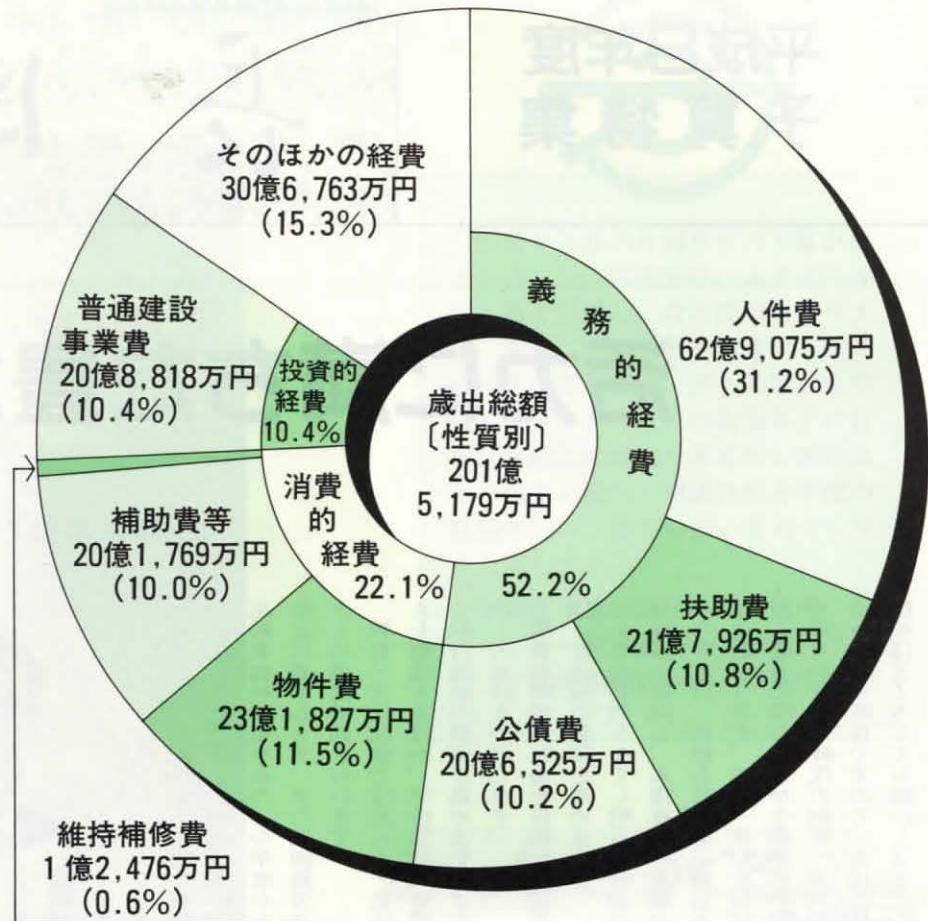
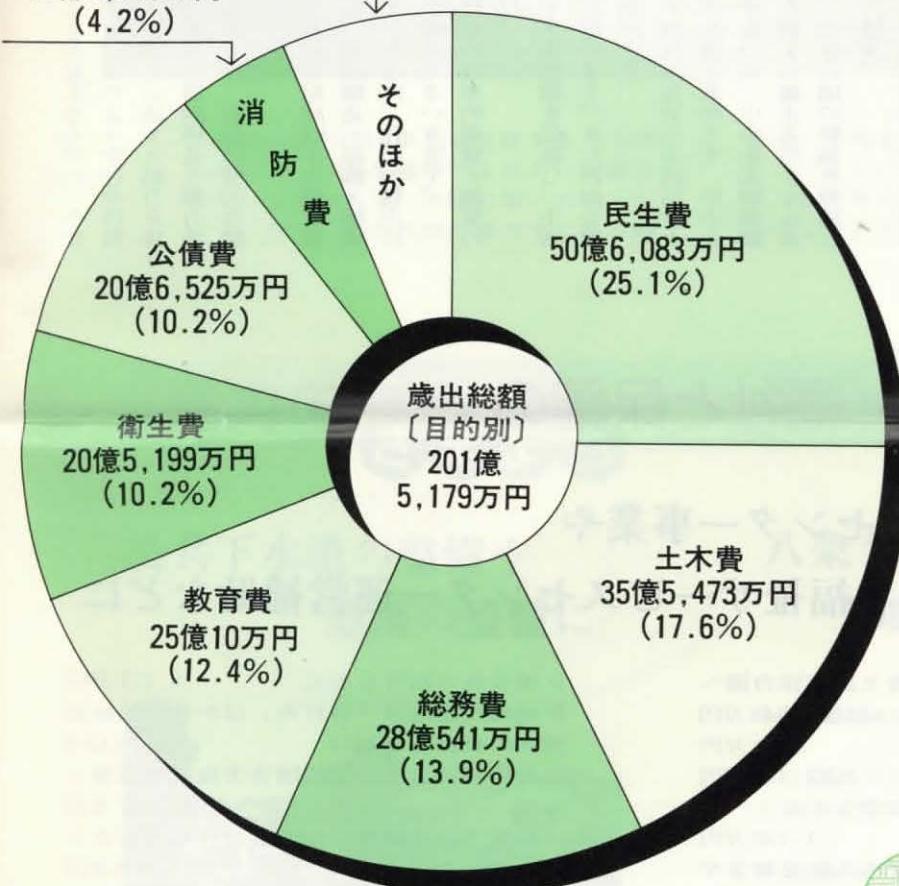
や表を使ってお知らせします。
3つに分けて説明しています。
この、本年度もいろいろな事業を
どのように使われるのか

歳出

お金の使いみち(歳出)をまず目的別に見てみましょう。民生費が総額の25.1%と最も多く、次いで土木費、総務費、教育費、衛生費、公債費(借金返済)、消防費の順になっています。

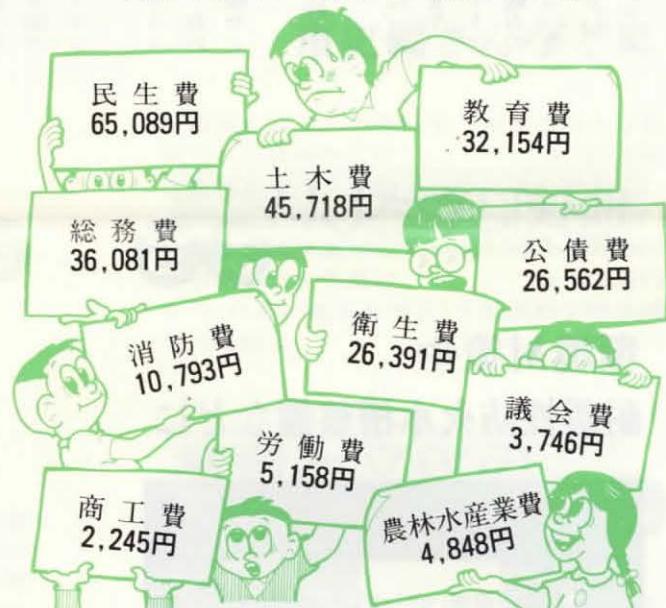
次に性質別に見てみると、人件費が総額の31.2%、扶助費10.8%、公債費10.2%、さらに物件費11.5%、普通建設事業費10.4%などとなっています。

12億7,430万円
(6.4%)
8億3,918万円
(4.2%)



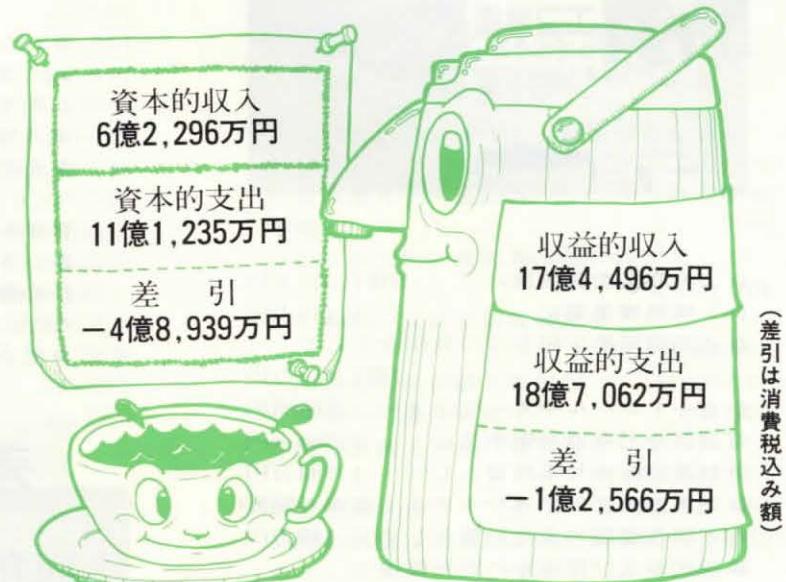
▼市民1人当たりの予算額

(平成8年4月1日現在の人口総数による)



水道会計

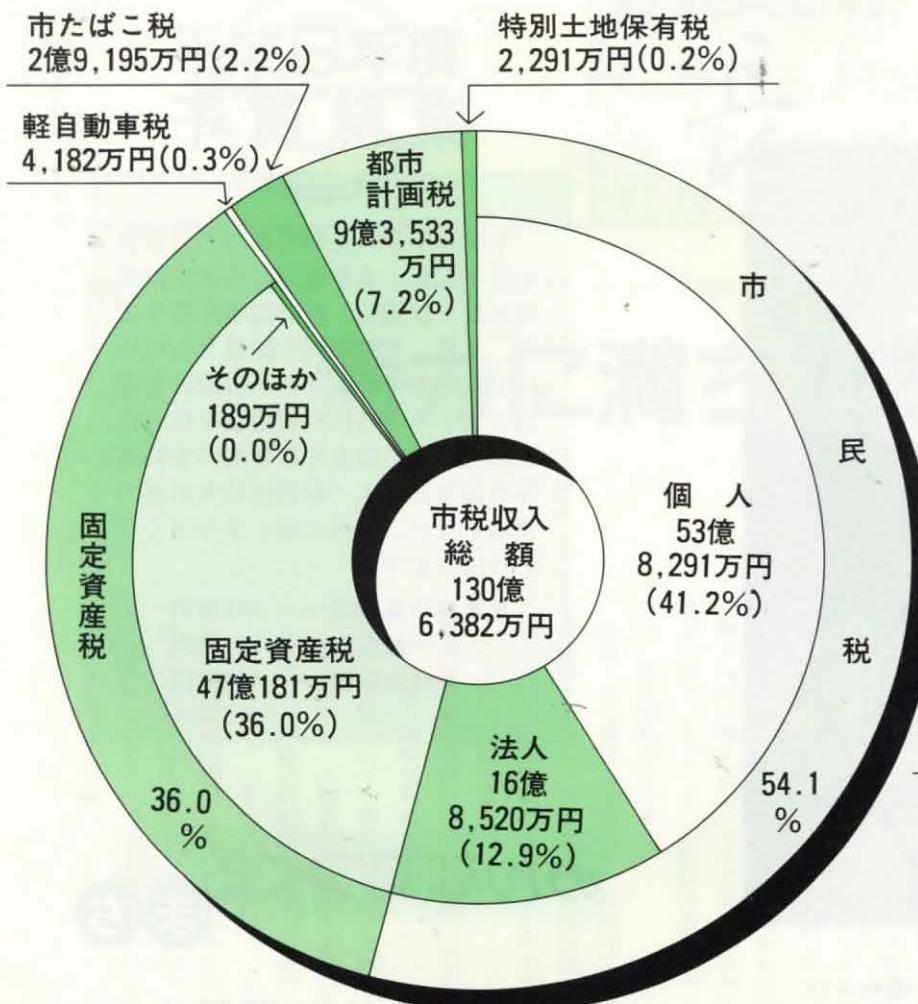
住宅新築資金等貸付事業会計 7,431万円	乙訓休日応急診療所会計 5,860万円
財産区会計 7億8,814万円	公共下水道事業会計 44億6,361万円
老人保健医療事業会計 44億3,118万円	国民健康保険事業会計 33億2,631万円



(差引は消費税込み額)

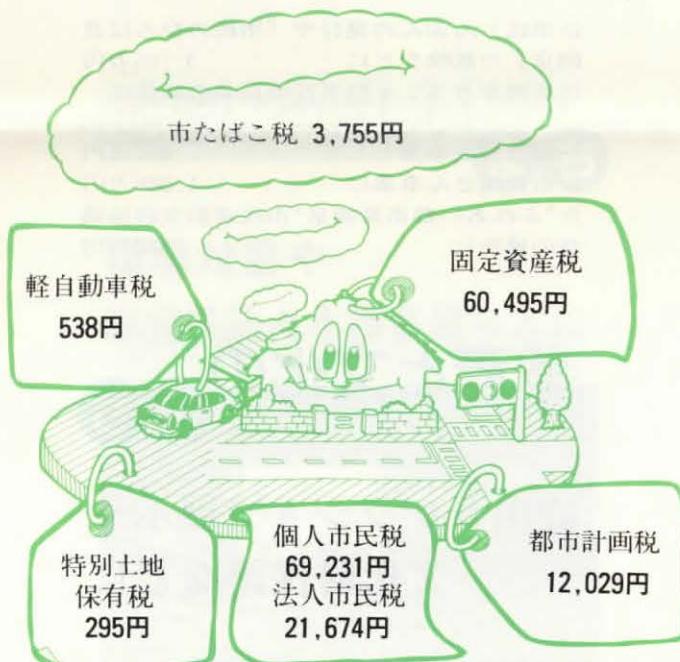
水道会計は、収益的収支と資本的収支からなっています。収益的収支は、皆さんからの水道料金などを収入とし、電力料や人件費、修繕費、減価償却費、企業債の利息などが支出となり、消費税抜きによる実質は1億4,561万円の大幅な赤字になる見込みです。利益剰余金は、年度末には4億9,048万円になる見通しです。

資本的収支は、企業債(借金)や分担金などを収入とし、施設整備や企業債の元金返済などが支出となり、4億8,939万円の不足。この不足額は、減価償却などの内部留保資金と利益剰余金の処分などで補てんします。

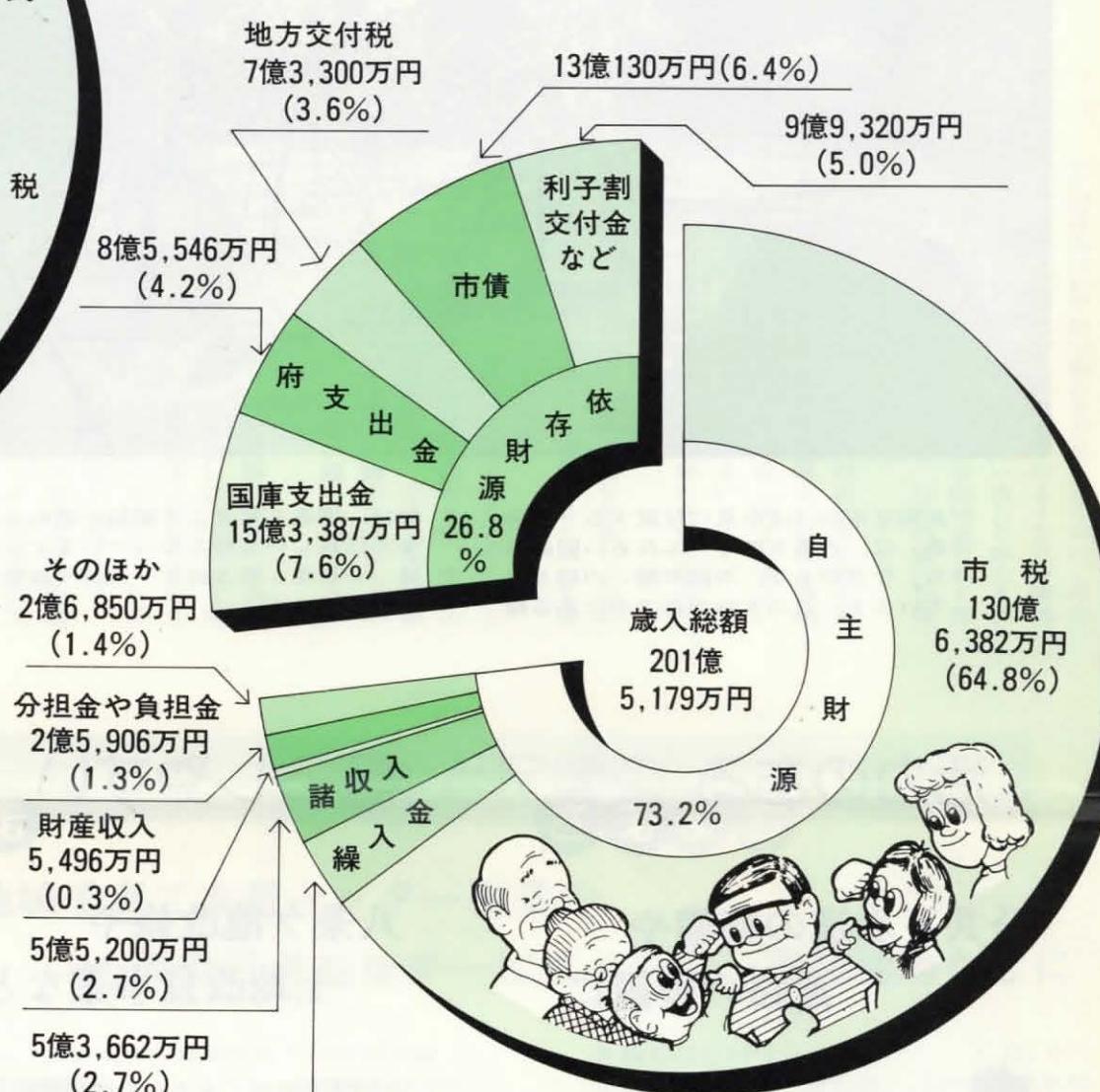


▼市民1人当たりの市税負担額

(平成8年4月1日現在の人口総数による)



歳 入



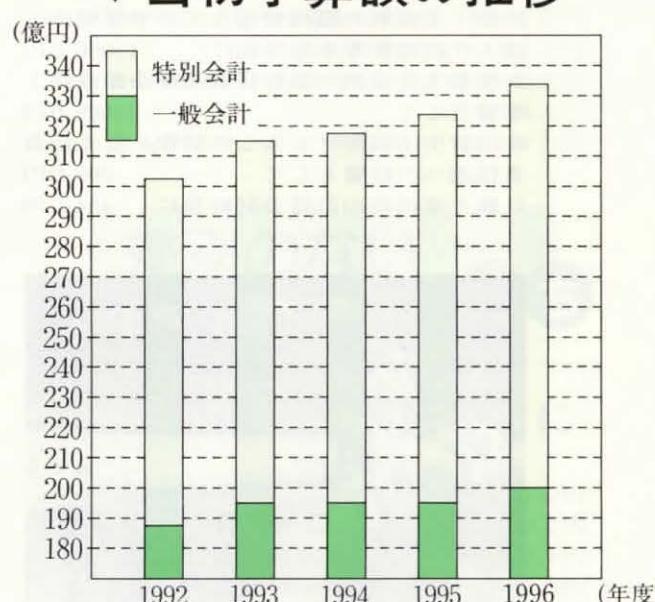
1年間に入ってくるお金(歳入)では、市税がトップで総額の64.8%、国庫支出金は7.6%、府支出金は4.2%、市債(借金)は6.4%を占めています。

次に自主財源と依存財源の比率をみてみましょう。市税や繰入金、諸収入など市でまかなうことのできる自主財源が73.2%。国庫支出金や市債、府支出金、地方交付税など国や府から交付される依存財源は26.8%となっています。

▼市債現在高(一般会計)の推移

(年度)	
1992	151億9,716万円
1993	148億6,893万円
1994	149億2,146万円
1995 (見込)	148億3,423万円
1996 (見込)	148億8,603万円

▼当初予算額の推移



特 別 会 計

特別会計とは、市が特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計と分離して経理するものです。

市には、国民健康保険事業・乙訓休日応急診療所・老人保健医療事業・住宅新築資金等貸付事業・財産区・公共下水道事業の6つの特別会計と公営企業の水道会計があります。

わたしたちのまちの

わたしたちの市の予算を、グラフで見てみます。一般会計の歳入と歳出、特別会計の歳入と歳出など、市では、住みよいまちづくりのためにさまざまな予算が立てられています。あなたの大切な税金が、どのように使われているのか、知りたいと思います。

整備された天神の森の梅林



長岡京市のはば中央に位置する「天神の森」は、八条ヶ池や「ふれあい回遊のみち」などがあり、市民の憩いの場となっています。この天神の森の中にある梅

林は、平成5年度より整備が進められ、今では新しい名所となっています。市では、8年度も引き続き、天神の森整備事業を行います。

活力のある まち

公共下水道の整備や 道路の整備に



- ▷ 公共下水道事業への繰出金として 16億2,900万円
- ▷ 河川の整備として 7,070万円
- ▷ 生活道路の改良や側溝、舗装などの改良維持費として 6,531万円
- ▷ 都市計画道路の街路事業に 2億6,185万円
- ▷ 市営神足住宅の建設にかかる経費として 6,959万円
- ▷ 公共施設の緑化事業に 400万円
- ▷ 西山公園第二期整備計画にかかる経費として 2億8,629万円
- ▷ 天神の森整備事業として 6,513万円
- ▷ 都市緑化フェアに 223万円
- ▷ 長岡京駅西口地区市街地再開発事業の計画にかかる経費として 1,500万円
- ▷ 既設公園の維持整備に 3,113万円

暮らしやすい まち

八条ヶ池改修や 土地改良事業などに

- ▷ 団体営地域ぐるみため池再編総合整備事業に 1億9,764万円
- ▷ 土地改良事業補助に 3,500万円
- ▷ 21世紀型地域農場づくりのハード事業に 549万円
- ▷ 有機栽培促進事業として 75万円
- ▷ 景観形成作物推進事業の経費に 198万円
- ▷ 市観光協会設立25周年記念あじさい園整備事業補助金として 440万円
- ▷ 中小企業振興融資制度の預託金と利子補給金として 3,207万円
- ▷ 商工業振興の環境整備などの事業補助と法人化組織推進事業助成に 1,096万円
- ▷ 産業文化会館の運営経費及び会館改修工事費として 3,509万円
- ▷ 消費生活展や「くらしの情報」など消費者保護への経費として 269万円
- ▷ 観光案内所の業務委託経費に 404万円



平成8年度の長岡京市の予算が決まりました。本年度は、ホタルの専用水路を整備し、自然環境を守ります。また、生涯学習を推進するためには中央生涯学習センターの設計を委託します。さらに、自治会単位の自主防災組織の結成や非常用の食料品等の備蓄品購入、耐震性防火水槽の整備を行い、災害に強いまちづくりを目指します。

- 8年度予算総額…… 332億円
- ▶一般会計…… 201億円
- ▶特別会計…… 131億円

みんなでつくる まち

市民しんぶんの発行や 市史編さんなどに

- ▷ 市民しんぶんの発行や「市民のひろば長岡京」の放映などに 3,755万円
- ▷ 長岡京ガラシャ祭実行委員会の補助に 2,800万円
- ▷ 國際交流事業として 807万円
- ▷ 市史編さん事業に 1,566万円
- ▷ “ふれあい都市長岡京”市民運動実践協議会の補助に 620万円

教育と文化の まち

細川コレクション展示や 文化財保護などに

- ▷ 長岡第八小グラウンド整備事業に 8,200万円
- ▷ 長岡第八小・長法寺小ランチルーム整備事業に 3,025万円
- ▷ 小・中学校の校舎等改修の経費として 5,023万円
- ▷ 心身障害児教育振興補助金として 98万円
- ▷ 図書館の図書購入などに 1,350万円
- ▷ 青少年の健全育成に 1,004万円
- ▷ 留守家庭児童会の運営費として 1億2,524万円
- ▷ 文化財保護に 1億3,543万円
- ▷ 財京都府長岡京記念文化事業団への補助金として 6,900万円
- ▷ 公民館サークルの育成や講座の開設などに 589万円
- ▷ 教育センターの運営費として 1,938万円
- ▷ 細川コレクション特別展示費として 300万円
- ▷ 平成9年度開催の全国高校総合体育大会の準備経費として 1,128万円
- ▷ (仮称) 中央生涯学習センター設計委託に 3,661万円